

# あいな 里山公園情報

～国営明石海峡公園神戸地区だより～



### トピックス

- 今年も来ました！  
田植えの季節
- タケノコ…ヤマモモ…
- お知らせ  
ジャガイモ収穫祭！
- あいな里山 季節の草花

### 梅雨のあいさつ

田んぼや水路では、オタマジャクシがカエルにかえり、トンボは水面すれすれを飛び、空を見上げればトンビが旋回し、耳を澄ませばウグイスの鳴き声が…

里山の多様な生態系の復元を目指す神戸地区では、ボランティアをはじめ、人びとの活動により年々自然が豊かになっていることが実感できます。

里山景観に欠かせない水田…数年前1枚からはじまった田植えも今年は7枚に。その水面には、周りの緑や空が美しく映し出されています。これから日差しとともに成長していく苗が楽しみです。

### 製作・発行

国営明石海峡公園事務所 神戸地区現場事務所  
〒651-1104 神戸市北区山田町藍那字伝庫14  
TEL(078)593-3943 FAX(078)593-3944  
kobe@kokueiakashi.go.jp  
http://www.kokueiakashi.go.jp

## ジャガイモ収穫祭！

日時：6月29日（日）

AM 10:00～13:30 ※雨天中止

集合：神戸電鉄藍那駅もしくは相談ヶ辻にAM9:30

内容：ジャガイモ掘り

※昼食/ジャガイモ野外料理

※おみやげ/ジャガイモ2kg

参加費：大人1500円、小学生以下700円

※昼食・保険代を含みます

定員：先着50名

申込み：氏名・年齢・住所・電話番号を記載の上

FAXまたはEメールでお送りください。

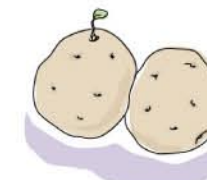
問合せ：アクションリサーチ事務局

月・水・金 AM10:00～15:00

【TEL・FAX】078-593-3960

【E-mail】ainasatoyama@gmail.com

次回の発行は8月上旬の予定です



### お知らせ

6月のアクションリサーチのミニイベントはジャガイモの収穫祭です。公園内で大きく育ったジャガイモを収穫してみませんか！  
参加者には、昼食にジャガイモの野外料理とお土産に2キロのジャガイモがついてきます。また、どんなジャガイモが出てくるか？大物賞もあります。



ジャガイモ畑



ササユリ



テイカカズラ



キシヨウブ



オオジシバリ



ノアザミ



オカトラノオ



ナンテンハギ



ドクダミ



タツナミソウ

## あいな里山 季節の草花







あいな育みの会

**あいな育みの会**  
昔ながらの器具を使い田植えを行ったのは「あいな育みの会」。植えた苗はきれいにそろい、とても美しい仕上がりになっています。



あいな里山バイオパーク

**あいな里山バイオパーク**  
冬季湛水という方法で毎年稲作をしているのは、「あいな里山バイオパーク」。冬から田んぼに水を張ることで、生態系を豊かにする方法です。土壌は、他の田んぼと異なり、とろみがあり手触りが違います。有機質がたくさん含まれているため、この時期になると水面に草が覆い、田植え前に草引きを行わなければなりません。今回、学生ボランティアの協力もあり、短時間できれいな水面が現れました。



あいな里づくり協議会と北区役所・親子コメづくり道場

# 今年も来ました 田植えの季節

今年も5月中旬から、公園内の棚田ゾーンで田植えがはじまりました。

**あいな里づくり協議会  
北区役所・親子コメづくり協議会**

「あいな里づくり協議会」と「北区役所・親子コメづくり道場」一般参加者も含め総勢100名で田植えを行いました。はじめて水田に入る子どもたちは、ヌルッとした泥の感触に大喜び！天候も良かったせいかな予定より多くの苗を植えることができました。

**NPO自然と友だちになろう**

「NPO自然と友だちになろう」の田植えには、デザイン学部の大学生が多数参加し、この経験を研究やデザインに活かしたいという声があがっていました。普段、自然とふれあう機会が少ない学生にとって貴重な

体験になったようです。

**甲南大学里山レンジャー・アソシエーション  
兵庫NIEネット**

今年のはじめて田植えに挑戦したのは、「甲南大学里山レンジャー・アソシエー



甲南大学里山レンジャー・アソシエーション



NPO自然と友だちになろう



兵庫NIEネット



## タケノコ...ヤマモモ...

春の味覚「タケノコ」：今年はどうも不作のようです。地元の方いわく、「そういう年もある」とのことですが、企画していたイベントも残念なことに中止になってしまいました。

公園内には、3種類の竹が生育しています

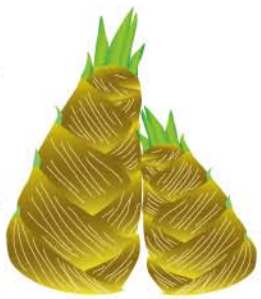
が、それぞれタケノコが生える時期が異なり、4月から生えはじめるのがモウソウチク、続いて5月中旬にハチク、マダケとなります。今年ほどの種も生育が良くないようです。

あいな里山 初夏の味覚「ヤマモモ」

こちらは昨年あまり実がならず、今年に期待したいところです。ヤマモモの収穫時期が梅雨の時期と重なるため、雨に濡れると味が落ち、鮮度を保つのも難しく、気を使う作物です。

※公園内での作物の収穫は、許可を受けた団体が実施するイベント時に限られますので御了承願います。

孟宗竹



モウソウチク

真竹



マダケ

山桃



ヤマモモ